

「おいしが うれしが」キャンペーンおよび「環境こだわり農産物」についてのアンケート結果

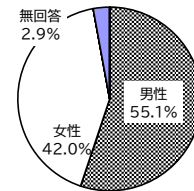
- ★調査目的 : 県では、地産地消や県産農畜水産物等の消費拡大を推進する「おいしが うれしが」キャンペーンや、農薬・化学肥料の使用量を減らし、琵琶湖などの周辺環境に配慮した栽培を実践する「環境こだわり農業」の推進に取り組んでいます。
これらの制度をより良いものとするため、施策に対する県民の皆様の認知度や関心、意見等を頂戴するためにアンケート調査を実施しました。
- ★調査時期 : 令和3年12月
- ★対象者 : 県政モニター 296人
- ★回答数 : 243人（回収率 82.1%）
- ★担当課 : 農政水産部 食のブランド推進課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

◆ あなたの性別と年齢を教えてください。

	男性	女性	無回答	計	割合
10・20歳代	14	11	0	25	10.3%
30歳代	11	21	2	34	14.0%
40歳代	20	23	1	44	18.1%
50歳代	18	23	3	44	18.1%
60歳代	22	17	1	40	16.5%
70歳以上	49	7	0	56	23.0%
計	134	102	7	243	100.0%
割合	55.1%	42.0%	2.9%	100.0%	100.0%

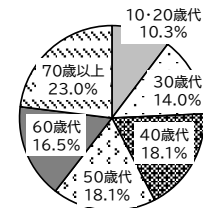
【性別】



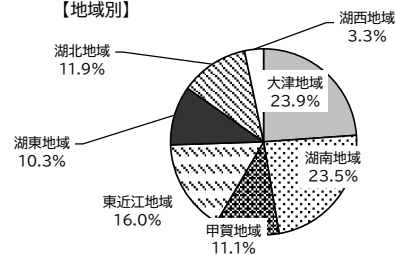
◆ あなたのお住まいの地域を教えてください。

	男性	女性	無回答	計	割合
大津地域	36	21	1	58	23.9%
湖南地域	27	28	2	57	23.5%
甲賀地域	16	10	1	27	11.1%
東近江地域	22	17	0	39	16.0%
湖東地域	11	14	0	25	10.3%
湖北地域	21	6	2	29	11.9%
湖西地域	1	6	1	8	3.3%
計	134	102	7	243	100.0%

【年齢別】

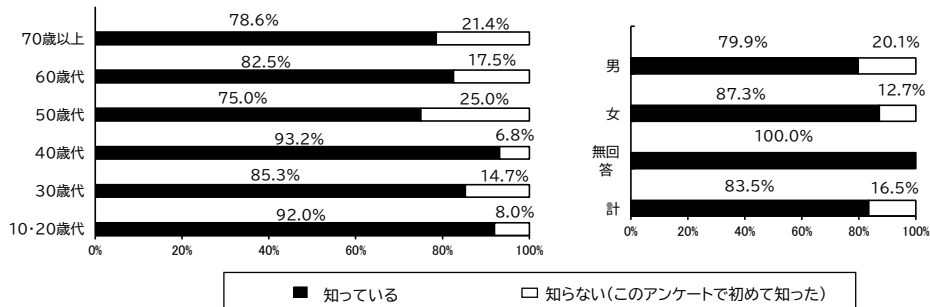


【地域別】



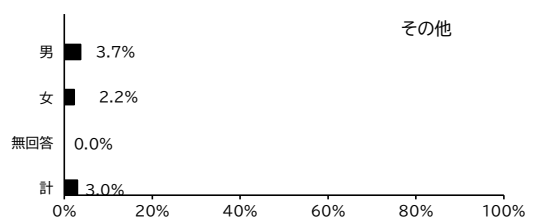
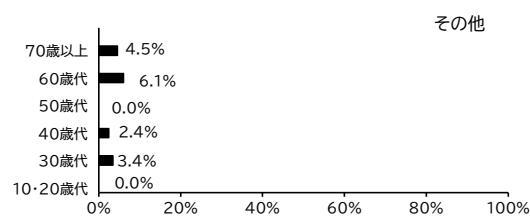
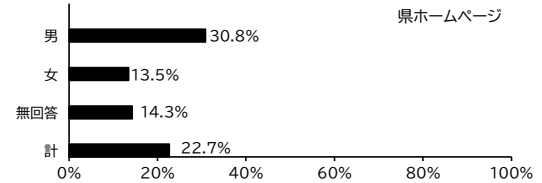
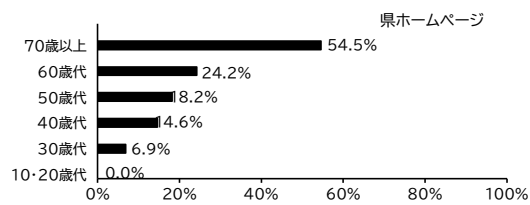
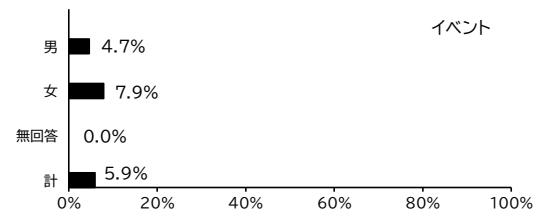
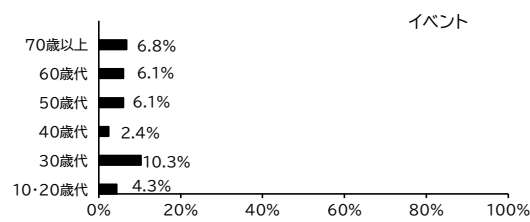
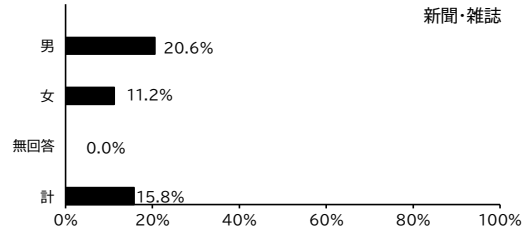
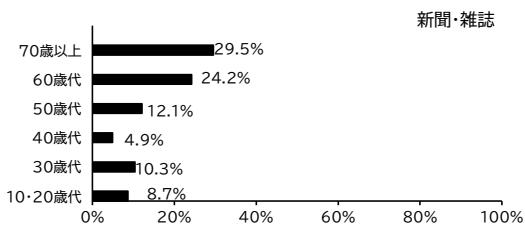
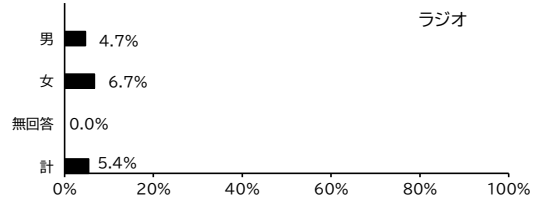
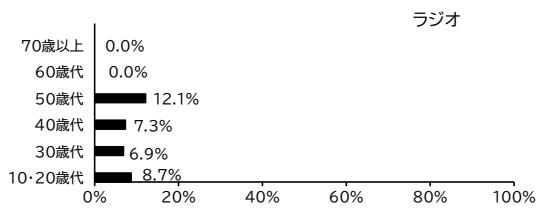
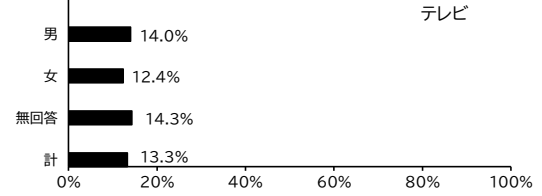
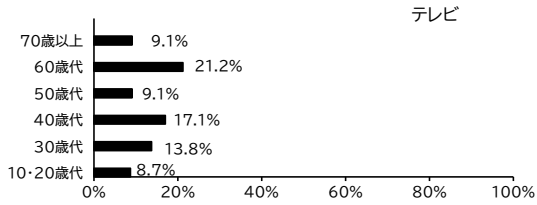
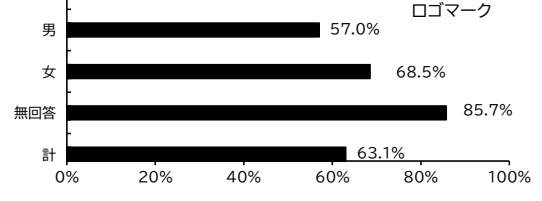
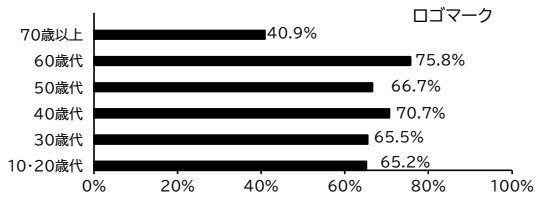
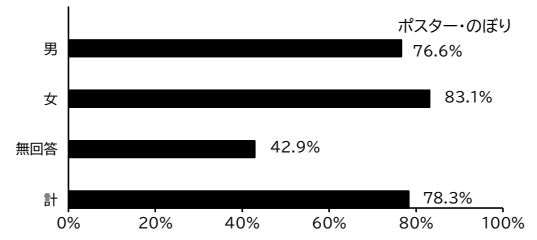
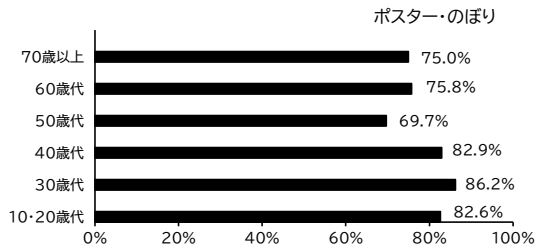
【問1】	あなたは、「おいしがうれしが」キャンペーンを知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. 知っている 2. 知らない(このアンケートで初めて知った)

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	23	29	41	33	33	44	107	89	7	203	83.5%
2.	2	5	3	11	7	12	27	13	0	40	16.5%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



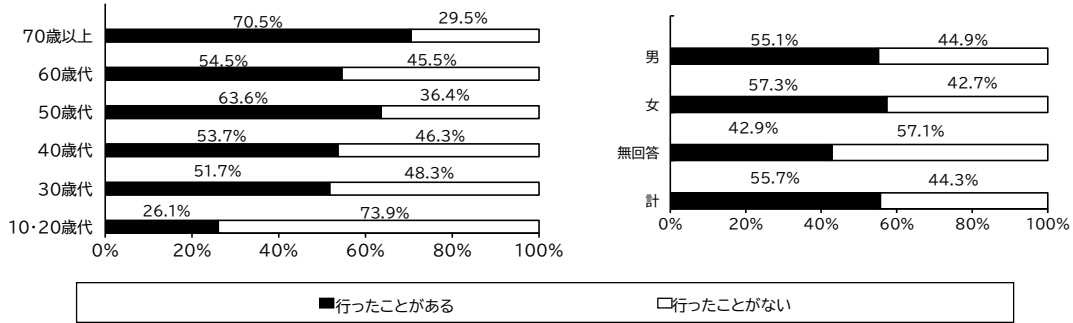
【問2】	問1で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。「おいしがうれしが」キャンペーンをどこで知りましたか。(回答チェックは3つまで n=203)
【回答】	1. 店のポスターやのぼり、チラシ 2. 商品に貼ってあるロゴマーク 3. テレビの番組やCM 4. ラジオの番組やCM 5. 新聞や雑誌などの記事や広告 6. 食に関するイベント 7. 滋賀県ホームページ「滋賀の美味しいコレクション」 8. 公式SNS(Facebook、Instagram) 9. その他

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	19	25	34	23	25	33	82	74	3	159	78.3%
2.	15	19	29	22	25	18	61	61	6	128	63.1%
3.	2	4	7	3	7	4	15	11	1	27	13.3%
4.	2	2	3	4	0	0	5	6	0	11	5.4%
5.	2	3	2	4	8	13	22	10	0	32	15.8%
6.	1	3	1	2	2	3	5	7	0	12	5.9%
7.	0	2	6	6	8	24	33	12	1	46	22.7%
8.	1	2	2	3	0	0	5	3	0	8	3.9%
9.	0	1	1	0	2	2	4	2	0	6	3.0%



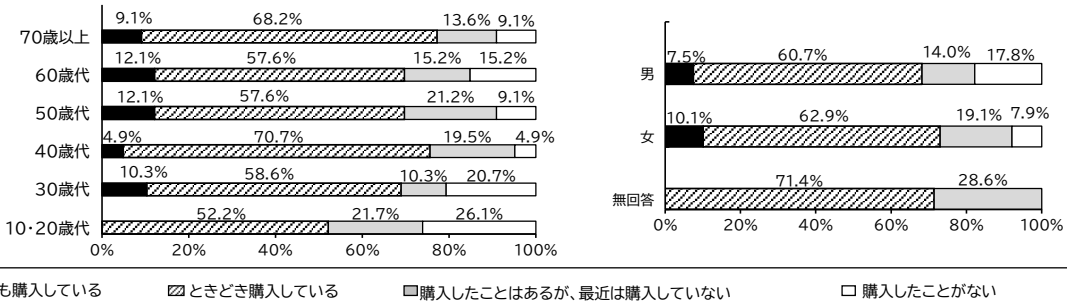
【問3】	問1で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。 あなたは「おいしがうれしが」キャンペーンののぼりがある飲食店や小売店等を、キャンペーン推進店と認識して行ったことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=203)
【回答】	1. 行ったことがある 2. 行ったことがない

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	6	15	22	21	18	31	59	51	3	113	55.7%
2.	17	14	19	12	15	13	48	38	4	90	44.3%
計	23	29	41	33	33	44	107	89	7	203	100.0%



【問4】	問1で「1. 知っている」と回答された方におたずねします。 あなたは「おいしがうれしが」キャンペーンのロゴマークが入った商品を購入したことがありますか。 (回答チェックは1つだけ n=203)
【回答】	1. 商品があれば、いつも購入している 2. 商品があれば、ときどき購入している 3. 購入したことはあるが、最近では購入していない 4. 購入したことがない

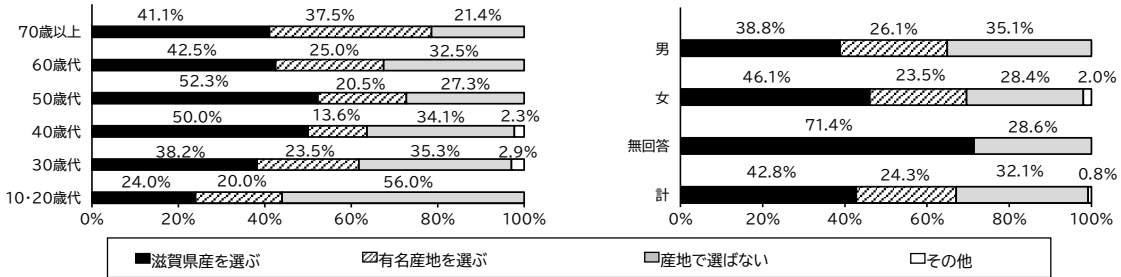
	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	0	3	2	4	4	4	8	9	0	17	8.4%
2.	12	17	29	19	19	30	65	56	5	126	62.1%
3.	5	3	8	7	5	6	15	17	2	34	16.7%
4.	6	6	2	3	5	4	19	7	0	26	12.8%
計	23	29	41	33	33	44	107	89	7	203	100.0%



1. 商品があれば、いつも購入している
 2. 商品があれば、ときどき購入している
 3. 購入したことはあるが、最近では購入していない
 4. 購入したことがない

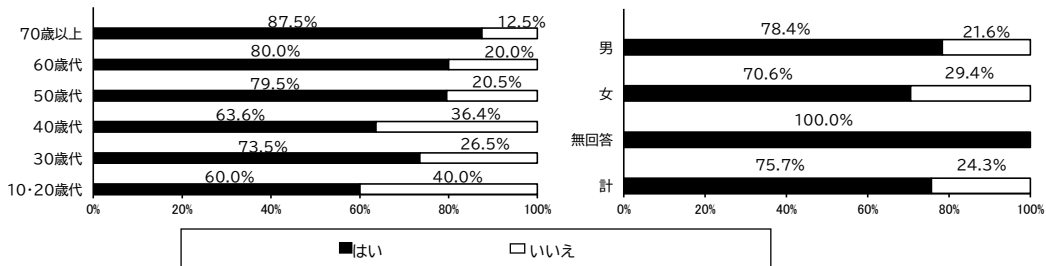
【問5】	滋賀県産の農畜水産物やそれを使った料理や商品を、意識的に選んで食べたり、購入されたりしていますか。(回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. できるだけ滋賀県産農畜水産物に関係のある商品を選んでいる 2. 滋賀県産農畜水産物に限らず、有名産地の農畜水産物に関係のある商品を選ぶようにしている 3. 特に産地で商品を選んでいる 4. その他

	年代別						性別			計	割合
	10-20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	6	13	22	23	17	23	52	47	5	104	42.8%
2.	5	8	6	9	10	21	35	24	0	59	24.3%
3.	14	12	15	12	13	12	47	29	2	78	32.1%
4.	0	1	1	0	0	0	0	2	0	2	0.8%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



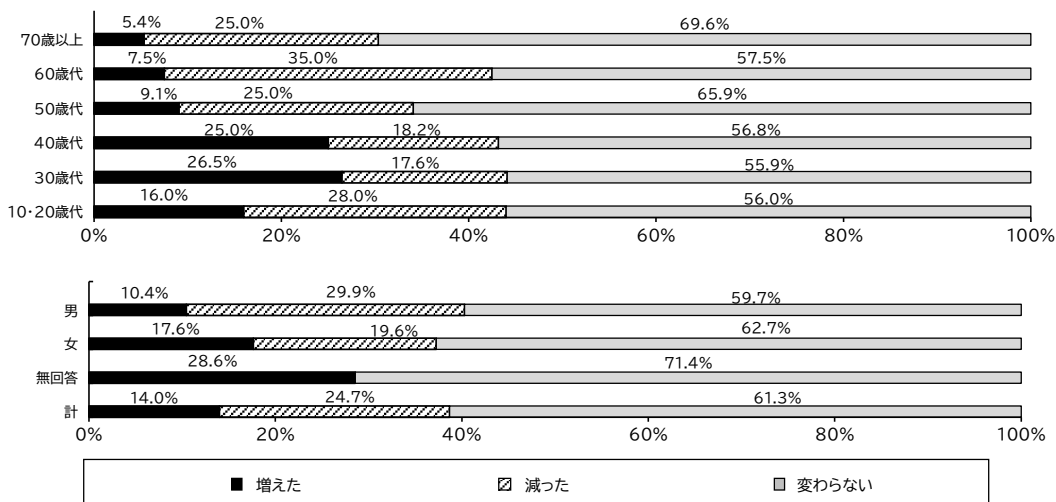
【問6】	あなたが普段食べるお米は、近江米(滋賀県産のお米)ですか。(回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. はい 2. いいえ

	年代別						性別			計	割合(%)
	10-20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	15	25	28	35	32	49	105	72	7	184	75.7%
2.	10	9	16	9	8	7	29	30	0	59	24.3%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



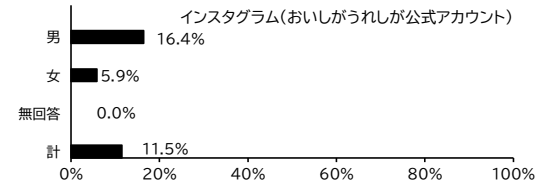
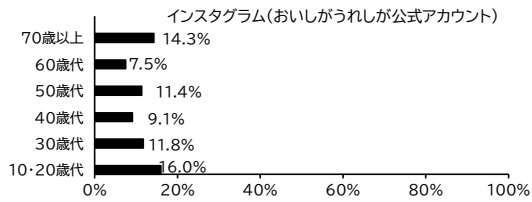
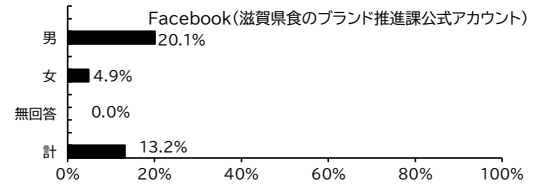
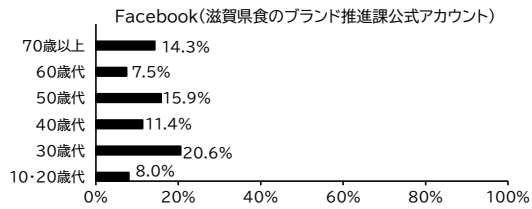
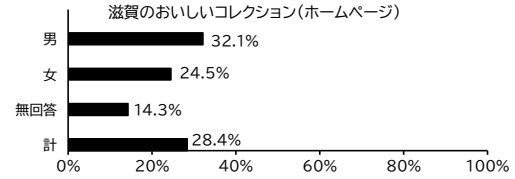
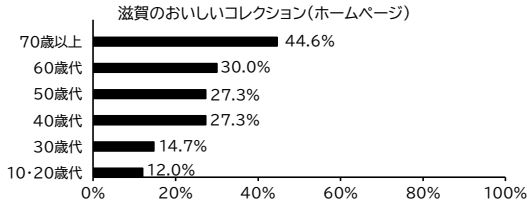
【問7】	最近5年間であなたのお米を食べる量は変化しましたか。(回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. 増えた 2. 減った 3. 変わらない

	年代別						性別			計	割合
	10-20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	4	9	11	4	3	3	14	18	2	34	14.0%
2.	7	6	8	11	14	14	40	20	0	60	24.7%
3.	14	19	25	29	23	39	80	64	5	149	61.3%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%

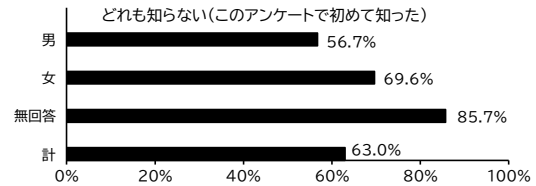
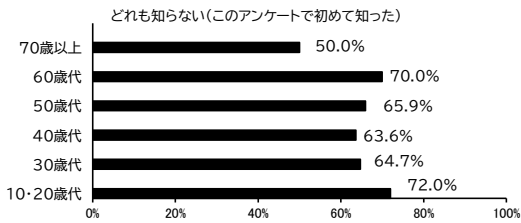


【問8】	県の食の情報発信媒体について知っているものすべてにチェックしてください。(「1」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=243)
【回答】	1. 滋賀のおいしいコレクション(ホームページ) 2. Facebook(滋賀県食のブランド推進課公式アカウント) 3. インスタグラム(おいしがうれしが公式アカウント) 4. どれも知らない(このアンケートで初めて知った)

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	3	5	12	12	12	25	43	25	1	69	28.4%
2.	2	7	5	7	3	8	27	5	0	32	13.2%
3.	4	4	4	5	3	8	22	6	0	28	11.5%
4.	18	22	28	29	28	28	76	71	6	153	63.0%

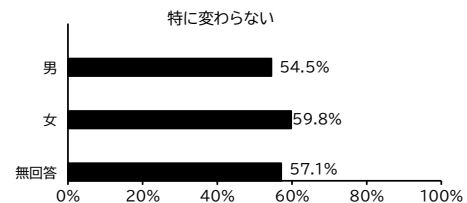
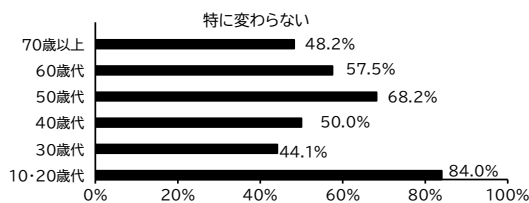
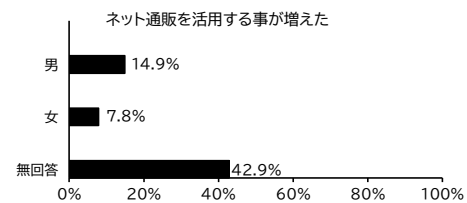
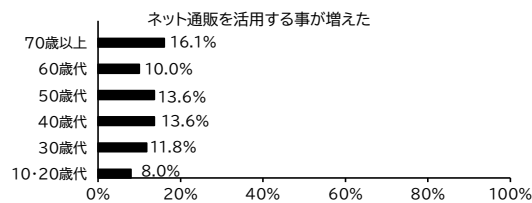
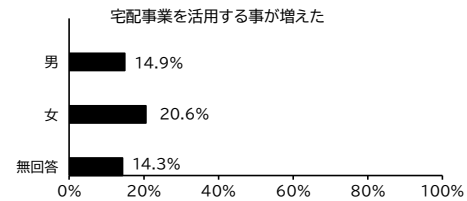
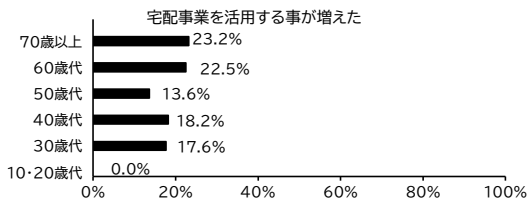
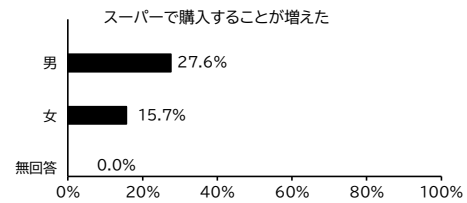
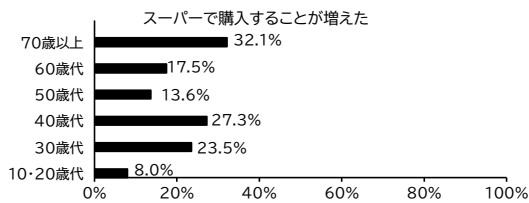
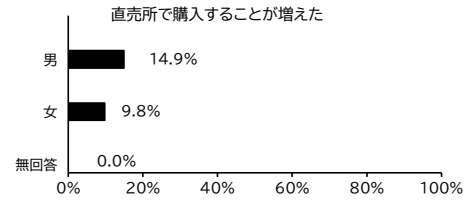
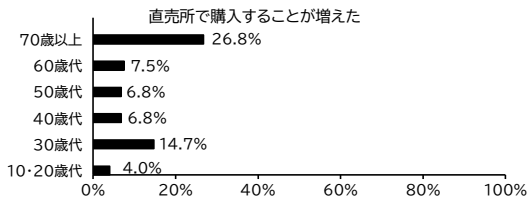


い



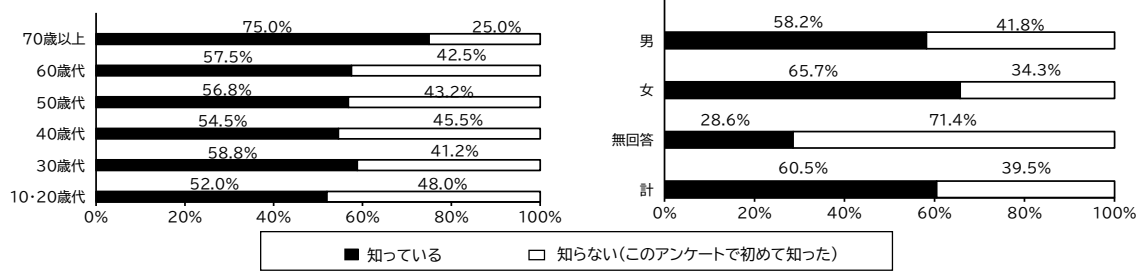
【問9】	コロナ禍において、食料品の購入方法に変化はありましたか。当てはまるものすべてにチェックしてください。(「5」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=243)
【回答】	1. 直売所で購入することが増えた 2. スーパーで購入することが増えた 3. 宅配事業を活用する事が増えた 4. ネット通販を活用する事が増えた 5. 特に変わらない

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	1	5	3	3	3	15	20	10	0	30	12.3%
2.	2	8	12	6	7	18	37	16	0	53	21.8%
3.	0	6	8	6	9	13	20	21	1	42	17.3%
4.	2	4	6	6	4	9	20	8	3	31	12.8%
5.	21	15	22	30	23	27	73	61	4	138	56.8%



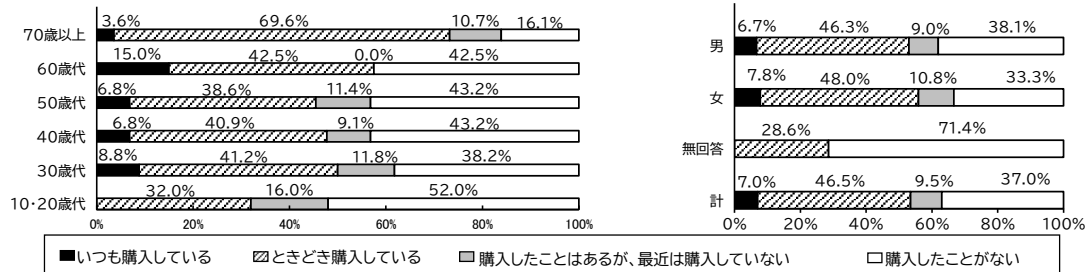
【問10】	あなたは、「環境こだわり農産物」を知っていますか。 (回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. 知っている 2. 知らない(このアンケートで初めて知った)

	年 代 別						性 別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	13	20	24	25	23	42	78	67	2	147	60.5%
2.	12	14	20	19	17	14	56	35	5	96	39.5%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



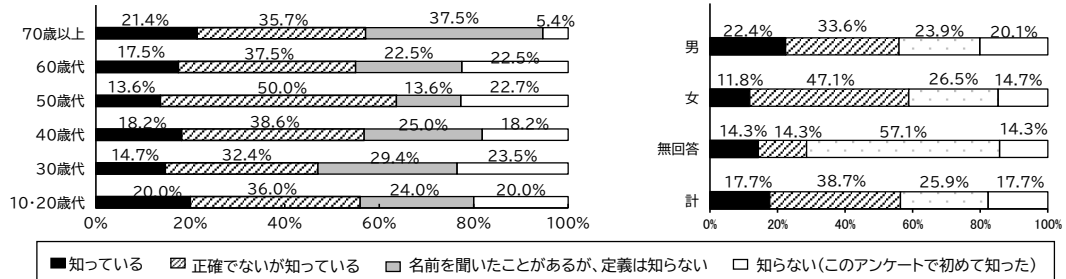
【問11】	あなたは普段、「環境こだわり農産物」を購入していますか。(回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. 商品があれば、いつも購入している 2. 商品があれば、ときどき購入している 3. 購入したことはあるが、最近では購入していない 4. 購入したことがない

	年 代 別						性 別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	0	3	3	3	6	2	9	8	0	17	7.0%
2.	8	14	18	17	17	39	62	49	2	113	46.5%
3.	4	4	4	5	0	6	12	11	0	23	9.5%
4.	13	13	19	19	17	9	51	34	5	90	37.0%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



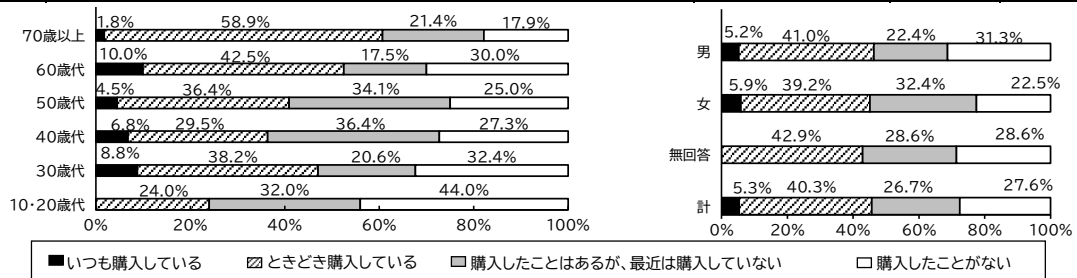
【問12】	あなたは、「オーガニック(有機)農産物」の定義を知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=243)
【回答】	1. 知っている 2. 正確ではないが知っている 3. 名前を聞いたことがあるが、定義は知らない 4. 知らない(このアンケートで初めて知った)

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	5	5	8	6	7	12	30	12	1	43	17.7%
2.	9	11	17	22	15	20	45	48	1	94	38.7%
3.	6	10	11	6	9	21	32	27	4	63	25.9%
4.	5	8	8	10	9	3	27	15	1	43	17.7%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



【問13】	あなたは普段、「オーガニック(有機)農産物」を購入していますか。(回答チェックは1つまで n=243)
【回答】	1. 商品があれば、いつも購入している 2. 商品があれば、ときどき購入している 3. 購入したことはあるが、最近では購入していない 4. 購入したことがない

	年代別						性別			計	割合
	10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	男	女	無回答		
1.	0	3	3	2	4	1	7	6	0	13	5.3%
2.	6	13	13	16	17	33	55	40	3	98	40.3%
3.	8	7	16	15	7	12	30	33	2	65	26.7%
4.	11	11	12	11	12	10	42	23	2	67	27.6%
計	25	34	44	44	40	56	134	102	7	243	100.0%



【問14】 その他、「おいしがうれしが」キャンペーン、「環境こだわり農産物」、「オーガニック(有機)農産物」について御意見等がありましたらお聞かせください。(抜粋)

◆「おいしがうれしが」キャンペーンについて

あまり知らなかったのもっと発信してください。滋賀県に住んでいるのでみんなも興味を抱くと思います。お米も近江牛も野菜も牛乳、乳製品、フルーツなど滋賀県は美味しいものがいっぱいあるので、県民としてもっと発信して美味しいものいっぱい食べたいし、他府県の方にも取り入れて欲しいと思います。(40歳代)

「おいしがうれしが」は、オーガニックかそうでないかに関わらず、県内産ということで安心して購入できる目安となっています。これからの取組を継続・推進していただきたいと思います。(40歳代)

活発にキャンペーンされていることはフェイスブックの友達ニュースで拝見しています。スーパーの野菜売り場で該当商品を見かけることが多く嬉しく思います。どうしても価格の安価な商品を購入しがちで貢献できていないことを心苦しく思っています。(60歳代)

キャンペーンとしてロゴマークなどは知っているが、それを普及させるためのイベントや販促活動はあまり目にしない。近江米のキャンペーンは以前あったが、購入することでの特典やポイントなどなんらかのメリットをつけたりする事が必要ではないでしょうか。(70歳以上)

最近スーパーなどで買物をする時、「おいしがうれしが」をよく見るようになりました。農協名だけでなく、「滋賀県産」の表示もされています。選択肢の一つとしてわかりやすい表示をされることは、良いことだと思います。(60歳代)

ゴロがいいので、良いキャンペーンだと思っていました。そのまま継続してください。(50歳代)

地産地消を言われはじめてすぐくらいからおいしがうれしがのことは知っていました。おいしがうれしががなくても滋賀産の商品を買いたいという気持ちはありましたが、おいしがうれしがキャンペーンがあることでより多くの消費者が意識して購入をすると思います。(40歳代)

おいしがうれしがの商品がスーパーや百貨店で陳列されているのを見ますが、他の商品に混ざって埋もれていて目立ちにくいような気がします。滋賀のものを皆さん食べましょう！という気持ちが伝わるような売り方をお店にしてもらえると良いのかと思います。(50歳代)

県内産の食材や加工品は、なんとなく安心して食べられますし、県内の産業支援や輸送の省略に賛同しているので、「おいしがうれしが」のシールが貼ってある食品を見つくと、積極的に選ぶようにしています。シールは分かりやすくしていいですね。実際、美味しいですし、地元愛もよりわきます。お米にいたっては、もう近江米以外は買えないくらい愛食しています。できれば毎回「環境こだわり米」を購入したいのですが、予算に余裕がある時に限られてしまっています。今後も積極的に食べて行きたいと思っています。(50歳代)

滋賀県産の農産物を積極的に購入したいと考えていますが、情報をきちんと得られていないことに気がきました。滋賀県産の農産物は若干割高のように感じる人が多いです。もう少し価格が下がれば購入が進むのではないかと思います。(50歳代)

自営飲食店です。参加させていただいております。(40歳代)

◆「環境こだわり農産物」について

「食べることで、びわ湖を守る」のキャッチコピーはわかりやすく良いと思いました。食べることで、琵琶湖を守るということに心がけたと思います。(60歳代)

「環境こだわり農産物」や「オーガニック農産物」について、ほとんど知らない。知っていれば、少し意識して購入したりすると思います。(70歳以上)

環境こだわり農産物やオーガニック農産物は、てまひまかけた商品だから、通常のものと比較して、値段が高い場合が多い。しかし、見かけたときは、買うようにしている。さらに工夫されて、値段の差がなければ、もっと普及すると思います。(70歳以上)

県外から転居してきたので、農産物についてあまり詳しくはないが、県内の農業に従事している友人に聞くと、自宅の菜園で栽培している作物はほとんどが無農薬のオーガニック栽培だと聞いている。琵琶湖に負荷を掛けない方法で農産物を収穫されている琵琶湖周辺部の多くの農業従事者に頭の下がる思いである。(70歳以上)

◆オーガニック(有機)農産物について

滋賀県産の有機商品をおまじり見かけないので残念。もしもあるなら商品紹介と取り扱い場所等の広報を頑張してほしい。需要が高まっているのを実感しています。(30歳代)

滋賀県の農産物も、もっと有機栽培を増やして環境こだわり農産物の上を行く物を作るとよいと思う。畜産や水産も合わせて循環型の仕組みを作って、それをブランド化し、日本をリードしてほしい。(40歳代)

趣味の野菜づくりをしていたとき、有機農法を取り入れていました。美味しさは格段のものがありました。ただ、手間暇と費用がかかりすぎます。趣味だからできるものと思っていました。商売として採算がとれているのか大きな疑問が残ります。(70歳以上)

◆共通・その他

地元の産直に行き購入する事が多いです、生産している人が分かるから安心です。(70歳以上)

仕事柄、食品等には関心を持っている方だと自覚していた分、今回内容を全く知らずに生活していた事は、ショックです。守山や草津の野菜直売所等を毎週利用しているにも関わらず、接点が無かった事は今後意識して情報アンテナを再度張りたいと思います。お米は、(みずかがみ)を食しておりレンチンパック及びお米両方で利用しております。非常に食味も良く、気に入っております。地元野菜が足らなくなった時は、近隣平和堂でも特設売り場が設けてあるので購入するようにしています。確かに商品によっては、手間/安全性の分値段差はありますが実際口にするとやはりそれだけの(美味しさ)の差は実感できると納得しております。滋賀県特産品に関わらず、そのプライム部分をどう生活者/消費者に理解/浸透していくかが最大のハードルであり、難しい部分として残っていると思います。(50歳代)

認証が様々あり複雑すぎて、わかりにくい。また、しが産、認証商品以外にもおいしい食品はあり、細かくしすぎるのは良くないと思う。(30歳代)

地産地消と言う観点より、出来る限り地元で生産された物を購入している。地産地消が環境の観点からも良いと考え購入している。また、地元の産業を応援したい気持ちもある。(60歳代)

せっかく県内ほか東京に「ここ滋賀」を開設しているので、「ここ滋賀」とより連携したイベント(県内産物品の販売会等)を県内や東京でできるとういのかと思います。イベントに関しては、東京では県産のものを大々的に売り出し、県内でのイベントでは県産のものだけでなく、県外産のものも取り扱うようにして「相互交流的に」開催するとなおいいのかなと思います。(30歳代)

自分で買い物しないので、あまりよくわかりませんが、地元のもの食べたいと思います。(10・20歳代)

滋賀の豊かな自然に育まれた農作物、水産物、畜産物は非常に美味しいので、観光の目玉の一つとして、日本中、世界中の人を引き付けることができるが、まだまだアピールが足りないと思う。さらなるPR推進が大切。(50歳代)

店頭で見かけたことがある程度で、自ら調べたことはないレベルだが、印象には残っています。(50歳代)

おいしがうれしが、環境こだわり農産物についてはスーパーに行くとき必ず見るので知っていますが、オーガニックはマークを見かけないため知りませんでした。売り場で見かけるようになると知名度も上がるのではないかなと思います。(10・20歳代)

「おいしがうれしが」キャンペーン、「環境こだわり農産物」、「オーガニック(有機)農産物」については、滋賀県内に住む者にとって、やはり日ごろから関心を高めて行く必要があり、「地産地消」の観点からもぜひ積極的に参加していく必要がある。(60歳代)

美味しい近江米、近江の地酒を積極的に売り込んでいただきたい。近江米のブランド力が、他産地と比べてパワーが無いように感じます。(70歳以上)

農薬や化学肥料の代わりに何をを使用しているか知りたい。生産者の方に負担がいき、農産物が高騰するのは避けたい。(60歳代)